

# 産業振興計画 VER.3 改定の5本柱

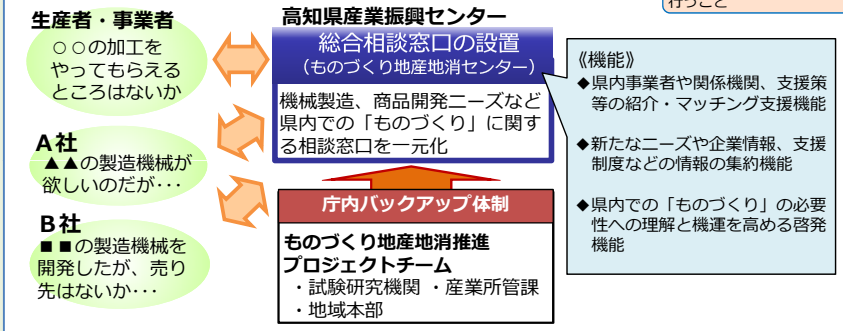


**改定の柱 1** 外商活動のさらなる展開を図るとともに、「ものづくりの地産地消」を抜本強化  
～メイドイン高知を全国へ！ 取り組みのさらなる強化～

## 《「ものづくりの地産地消」の抜本強化》

### ①「ものづくりの地産地消」に関する相談・マッチング支援機能の強化（「ものづくり地産地消センター」の設置）

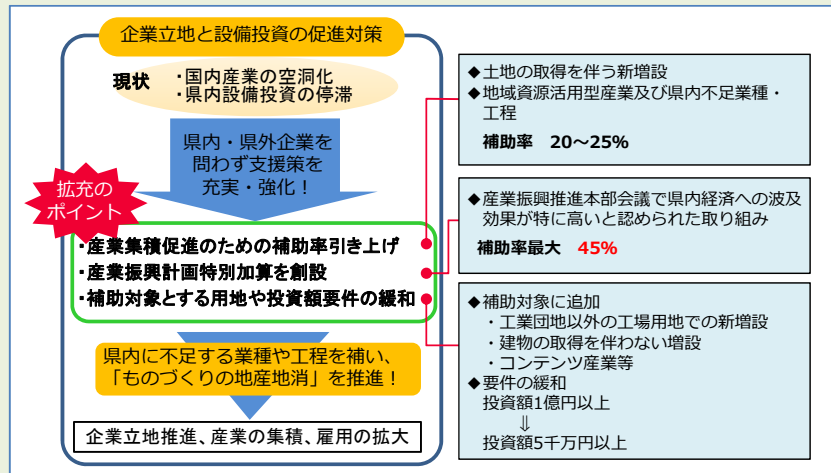
\*「ものづくりの地産地消」  
県内で必要とするものづくり（加工や機械設備の製造等）をできるだけ県内事業者どうして行うこと



### ②県内事業者の企画力・技術力・商品開発力の強化

- ◎工業技術センター食品加工研究棟を整備  
⇒ 食品加工に関する研修機能や加工食品試作機能を強化
- ◎試作機開発などへの支援の拡充  
⇒ 製品の改良や開発が年度をまたがる場合も対象に

### ③県内に不足している業種・工程や新たな成長産業の誘発（支援策の拡充）



## 《外商活動のさらなる展開》

- ①「まるごと高知」を拠点にした外商活動の一層の促進  
⇒ 県内事業者による「まるごと高知」の活用促進
- ②関西地区、中部地区などにおける外商機会の拡大  
⇒ 新たな県産品の発掘や磨き上げ、フェア、商談会等の効果的な開催
- ③海外でのビジネスにつながる多様な機会の確保  
⇒ 国別・ターゲット別のフェア、商談会等の外商活動の展開



**改定の柱 2** 「龍馬ふるさと博」を核としたポスト龍馬博の展開  
～「土佐・龍馬であい博」から「志国高知 龍馬ふるさと博」へ～

- ①龍馬を育んだ土佐の風土をまるごと体感できる「志国高知 龍馬ふるさと博」の開催  
⇒ 4つのテーマでのイベント等の開催や効果的なPR、プロモーションの等の実施



- ②広域ブロックごとに1泊以上滞在できる観光地づくりの加速化  
⇒ 魅力ある観光地づくりと広域観光の推進体制の構築
- ③外国人観光客誘致活動のさらなる展開  
⇒ 東アジアをターゲットとした外国人観光客の誘致、受入の促進
- ④オフシーズン対策の強化  
⇒ 「歴史」、「花」、「食」、「体験」の4つのテーマの旬の打ち出しによる入込客の底上げ
- ⑤観光客にやさしい観光地づくり・人づくりの推進  
⇒ 高知ならではのおもてなしや、言語のバリアフリー化などの促進

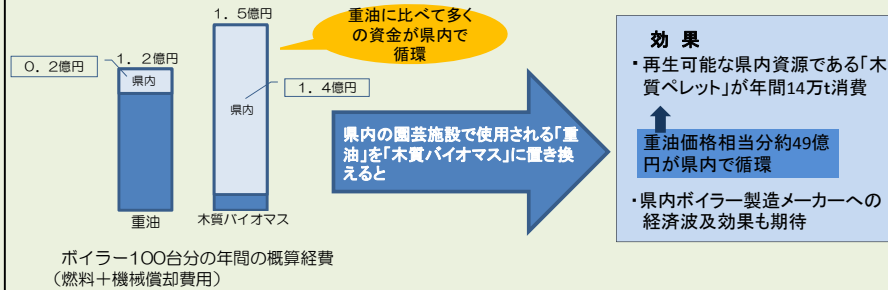
H23は高知県の  
「国際観光推進元年」

### 改定の柱 3

## 新エネルギーを産業振興に生かす ～高知の「強み」である自然をエネルギーとして利用～

- (1)「エネルギーの地産地消」の促進による、新たな価値や経済効果の創出  
⇒ 木質バイオマスの地域内循環利用システムの構築
- (2)具体的な取り組み
  - ①園芸施設や公共施設など幅広い分野での**木質バイオマス利用の促進**
  - ②園芸施設における**ヒートポンプ**利用技術と機能強化等の研究の実施
  - ③企業誘致などによる**太陽光発電機器関連産業**の集積の推進
  - ④県内企業による**小水力発電関連機器**の開発の促進

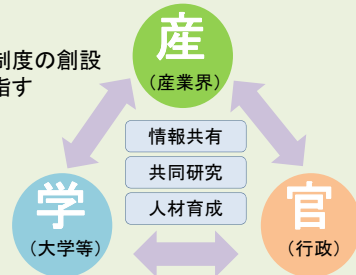
#### ※重油を木質バイオマスに置き換えることによる「エネルギーの地産地消」の効果



### 改定の柱 4

## 産学官連携の強化 ～地域資源密着型の研究開発等により、産業振興の流れを将来にわたってより大きな動きに～

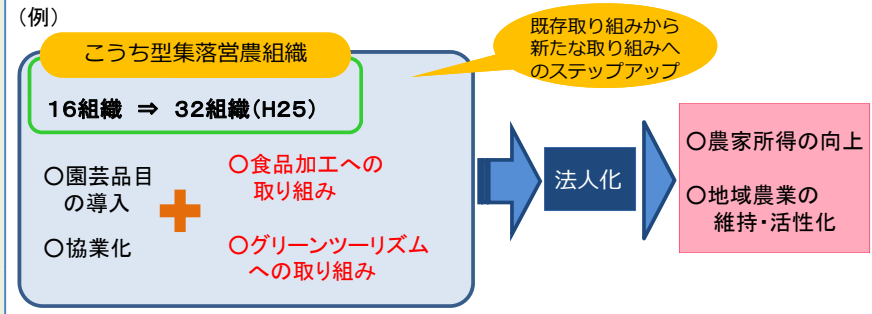
- ①県内の産学官連携コーディネート機能の強化、拡充  
⇒ **産学官連携会議**の設置による相互の情報共有や交流などの促進
- ②産学官共同研究による新産業の創出  
⇒ 産学官共同研究に対する中期テーマ支援制度の創設  
学の研究開発機能を生かして事業化を目指す
- ③産学官の機能を生かした人材育成策の強化  
⇒ 産業人材育成プログラムの構築、  
社会人向け研修の充実 など



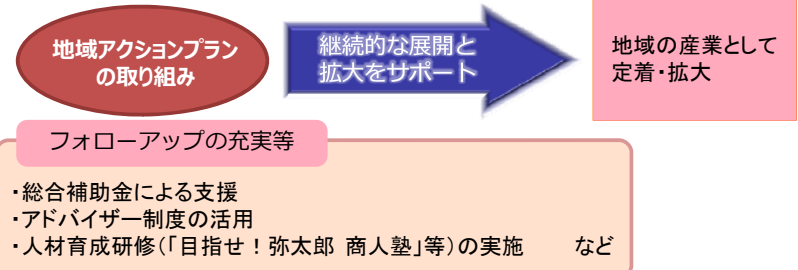
### 改定の柱 5

## 地域産業の育成と事業化支援の強化 ～さらなる事業化に向けて、サポートを充実～

- ①「地域拠点ビジネス」のさらなる推進  
⇒ 第一次産業と農水産物加工や体験型観光などの組み合わせによる経営の多角化等を支援



- ②地域アクションプランの取り組みの地域への定着(事業化の促進)  
⇒ 総合補助金やアドバイザー制度などによる、ニーズに応じた柔軟なフォローアップの充実



- ③建設業から新たな分野へ進出する際の総合的な支援の実施

- ⇒ 実態調査に基づく個別企業支援の強化
- ⇒ 新分野進出のリスクを軽減するための支援制度の創設 など

- ④地域での生活の糧となる第一次産業の強化策(例)

- ◆ 農業団体が主体となった県内加工の推進
- ◆ 新たな木材加工施設の整備(県産材の県内での高付加価値化の推進)
- ◆ 水産加工業の振興(前処理加工、宗田節加工など)